



東日本大震災



熊本地震

赤十字はこれからも「救うこと」を続けます

# 赤十字活動資金へのご協力をお願いいたします



令和元年 台風第19号



能登半島地震



日本赤十字社  
Japanese Red Cross Society

群馬県支部

〒371-0833 群馬県前橋市光が丘町 32-10

TEL 027-254-3636 FAX 027-254-3637

<https://www.jrc.or.jp/chapter/gunma/>



日本赤十字社群馬県支部 日本赤十字社群馬県支部@JRCS\_Gunma

@NISSEKI\_GUNMA

# 皆様からのご寄付は、「災害救護活動」をはじめ、いのちを救うさまざまな活動に大切に活用させていただいております

## 国内災害救護

自然災害や大事故などの発生に備え、前橋赤十字病院8班、原町赤十字病院2班の医療救護班を常備し、日頃から訓練や研修を行っています。また、被災された方々のために毛布などの救援物資を県内各地に備蓄しています。

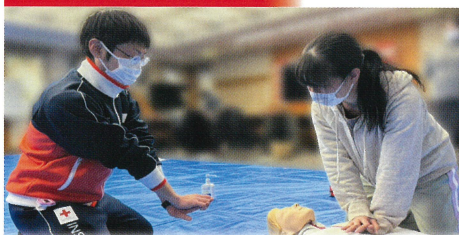


## 国際活動

海外で絶え間なく起こる紛争や自然災害、病気などに苦しむ人を救うため、191の国や地域に広がる世界的ネットワークを生かし、緊急救援や復興支援など、その国の赤十字と連携し、地域に根ざした取り組みを進めています。



## 救急法などの講習



たいせつないのちと健康を守るために「救急法」「水上安全法」「健康生活支援講習」「幼児安全法」の普及に努めています。県内では、年間約10,000人の方が受講しています。

## 赤十字ボランティア



赤十字の活動は、多くのボランティアの方々を支えられています。災害時の支援や地域に根ざした活動、特定のスキル（無線、接骨師、飛行パイロット）を生かしたボランティアなど、県内では約5,000人の方が活動しています。

## 青少年赤十字



世界の平和と人類の福祉に貢献できるよう、さまざまな活動を学校教育の中で展開し、子どもたちが自身が「気づき・考え・実行する」力を育んでいます。県内では、543校、約130,000人の子どもたちがメンバーとして活躍しています。

## 医療事業



県内には前橋・原町の2つの病院があります。赤十字の大きな特徴である災害時に医療チームを派遣する体制を整えているほか、ドクターヘリ事業などの救急医療、がんなどの高度専門医療、生活習慣病予防など地域の中核病院としての役割も担っています。

## 血液事業

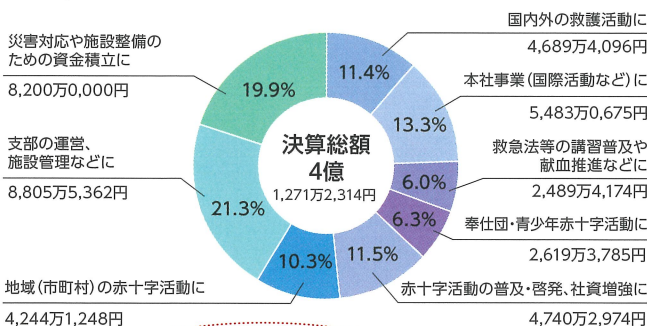


病気やけがの治療で輸血を必要とする人を救うため、赤十字血液センターでは、行政機関、学校、企業等と連携し、献血者の確保に努めています。県内3カ所の献血ルーム（前橋、高崎、太田）や献血バスで年間約90,000人の方々にご協力いただいています。

## 赤十字活動資金の使いみち

### ●令和6年度 歳出決算(事業報告)

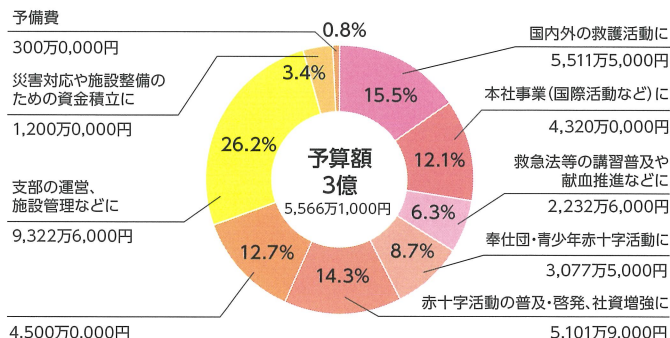
皆さまからの温かい善意に支えられ、さまざまな赤十字の活動を展開させていただきました。皆さまからのご支援に対して心からお礼申し上げます。



お問い合わせはこちら

### ●令和8年度 歳出予算(事業計画)

皆さまからお寄せいただく資金をもとに次のとおり事業を実施します。



※赤十字病院、血液センターは施設ごとの特別会計になっており、この予算には含まれません。



日本赤十字社  
Japanese Red Cross Society

群馬県支部

〒371-0833 群馬県前橋市光が丘町 32-10

TEL 027-254-3636 FAX 027-254-3637

<https://www.jrc.or.jp/chapter/gunma/>

日赤群馬県支部



検索

Facebook: 日本赤十字社群馬県支部 X: 日本赤十字社群馬県支部@JRCS\_Gunma

Instagram: @NISSEKI\_GUNMA